

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会 宿泊・弁当・輸送業務委託公募型プロポーザル実施要領

1 趣旨

本業務は、青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会青森県実行委員会（以下「実行委員会」という。）において、青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会の開始式、表彰式、競技会等に参加する選手、監督、役員等（以下「大会参加者」という。）の効率的かつ円滑な配宿、弁当提供及び輸送を行うため、宿泊施設実態調査の実施、宿泊施設の客室確保、弁当調製業者の選定、バス車両の確保等を行うものである。

本業務の実施にあたっては、価格を優先するものではなく確実に業務を遂行するために、国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）又は国スポと同規模のスポーツ大会及びイベント等において本業務と同様の契約実績及びノウハウを有する者（以下「契約予定者」という。）との間に委託契約を結ぶこととし、当該契約予定者をプロポーザル方式で選定するものである。

2 委託業務の概要

- (1) 委託業務名：青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会
宿泊・弁当・輸送業務委託
- (2) 大会概要：別添1「青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会概要」のとおり
- (3) 委託業務内容：別紙「基本仕様書」のとおり
- (4) 委託期間：契約締結日から令和7年3月25日（火）まで

3 委託料限度額

700,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

4 プロポーザルの型式

本業務は、公募型プロポーザルにより契約予定者を選定する。

5 選定委員

選定委員は次のとおりとし、契約予定者の選定を行うものとする。

- (1) 青森県国スポ・障スポ局長
- (2) 青森県国スポ・障スポ局競技式典課長
- (3) 青森県国スポ・障スポ局施設調整課長
- (4) 大鰐町教育委員会学務生涯学習課長兼全国スキー大会準備室長
- (5) 鹿角市教育委員会スポーツ振興課長兼国民スポーツ大会事務局次長

6 契約予定者の決定までの流れ

- (1) プロポーザルへの参加を希望する者（以下「参加希望者」という。）は、指定期日までに実行委員会に参加の申込みをし、実行委員会から参加資格を有するものと認められた者（以下「参加者」という。）の通知を受けた場合に、プロポーザルに参加できるものとする。
- (2) 参加者は、指定期日までに実行委員会へ企画提案書を提出し、審査を受けるものとする。
- (3) 実行委員会は、審査結果で上位1位となった者を契約予定者とし、期間を定めて企画提案の内容をもとに、契約の締結に向けた協議を行う。
- (4) 上記(3)の期間内に協議が整わない場合、実行委員会は、審査結果が上位2位の者と協議を行う。
- (5) 契約予定者の決定に関する日程は、下記の「18 スケジュール」のとおりとする。

7 企画提案の募集方法

企画提案の募集は、青の煌めきあおもり国スポ・障スポホームページにおいて、広く周知を図る。

8 参加資格の要件

参加者は、法人等で構成されるグループ（以下「共同企業体」という。）も可とし、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

なお、共同企業体の代表構成員は、青森県の物品等の競争入札参加資格（令和5年6月12日青森県告示第404号）に基づき、役務の提供を受ける契約に係る競争入札参加資格者名簿において等級Aで登載されていること。また、代表構成員以外の構成員については「(6)業務実績」の要件を満たすことを必要としない。

(1) 事業所の所在地

県内に本店、支店又は営業所を有する者であること。

(2) 入札参加資格

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しない者であること。

(3) 入札参加停止措置

① 青森県の物品の製造の請負、買入れ及び借入れに係る契約並びに役務の提供を受ける契約に係る競争入札参加資格者名簿登載業者に関する指名停止要領（令和3年4月1日施行。以下「指名停止要領」という。）に基づく知事の指名停止の措置を受けていない者であること。

② 指名停止要領別表第9号から第16号までに掲げる措置要件に該当する事実（既に知事の指名停止の措置が行われたものを除く。）がない者であること。

(4) 経営の安定性

会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされて

いる者又は、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされた者であって、更生計画の認可が決定し、又は再生計画の認可の決定が確定した者を除く。）でないこと。

(5) 契約の相手方としての適格性

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号の規定による暴力団及び同条第6号の規定による暴力団員である役職員を有する団体並びにそれらの利益となる活動を行う者でないこと。

(6) 業務実績

代表構成員が、過去10年間において国スポまたは国スポと同規模のスポーツ大会及びイベント等において宿泊・弁当・輸送等の運營業務実績を有すること。

9 説明会

本プロポーザルに関する事前の説明会は実施しない。

10 質問及び回答

本プロポーザルに関する質問及び回答は、次のとおり行う。

- (1) 質問がある場合は、「質問書」（様式第8号）に質問の内容を記載のうえ、令和6年10月9日（水）までに電子メールにより「19 実行委員会提出・問合せ先（以下「問合せ先」という。）」へ送信すること。電子メールの件名は、【青の焔めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会宿泊・弁当・輸送業務委託の質問（事業所名）】とすること。
- (2) 質問に対する回答は、「質問回答書」（様式第9号）に回答の内容を記載のうえ、電子メールにより参加者全員へ送信する。
- (3) 参加資格要件を満たさないことが明らかな参加希望者からの質問に対しては、回答しない。

11 参加資格の審査

(1) 提出書類

下記の書類を各1部ずつ提出すること。

- ① プロポーザル参加表明書（様式第1号）
- ② 事業者概要書（様式第2号）
- ③ 業務実績書（様式第3号）

(2) 提出方法

問合せ先へ電子メール送信、持参又は郵送

(3) 提出期限

令和6年10月4日（金）17時（郵送の場合は10月4日（金）まで必着）

書類を持参する場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く平日の9時から17時までの間に受け付ける。

(4) 審査の結果

実行委員会は、提出された書類により資格要件を審査し、その結果について、令和6年10月9日（水）までに「参加資格審査結果通知書兼企画提案書等提出依頼書」（様式第4号）又は「参加資格審査結果通知書」（様式第5号）により、参加者又は参加希望者へ通知する。

「参加資格審査結果通知書」（様式第5号）により通知を受けた参加希望者は、通知を受けたことを知った日の翌日から起算して、土曜日、日曜日及び祝日を除く5日以内に問合せ先へ説明を求めることができる。

(5) 参加を辞退する場合

本プロポーザルへの参加を辞退する場合は、令和6年10月8日（火）までに「プロポーザル参加辞退届」（様式第7号）を提出しなければならない。

12 企画の提案

(1) 提出書類

参加者は、仕様書の内容等を踏まえて、下記の書類を日本語で作成の上指定の部数を用意し、実行委員会へ提出すること。

- ① 企画提案書等提出届（様式第6号）・・・・・・・・・・ 1部
- ② 企画提案書（任意様式）・・・・・・・・・・・・・・・・ 各6部

ア 令和6年度業務

提案項目	審査基準	様式	
1 業務実績	・ 実績として提示されたイベントの規模・内容から参加者の業務実施能力について評価する。	様式第3号	
2 委託業務内容			
(1) 宿泊業務	① 宿泊施設実態調査を実施し、とりまとめ、仮配宿計画を作成し、シミュレーションする方法 ② ワックスルームの設置方法 ③ 宿泊施設との食事の調整方法 ④ 宿泊料金案の検討 ※システムの内容は「(5)組織体制」に記載	① 円滑な業務の実施が期待できる調査とシミュレーション方法が検討されているか。 ② ワックスルームを持たない場合の設置対策は適切に検討されているか。 ③ 大会参加者が朝食をとれるよう、代替措置も含め、検討されているか。 ④ 宿泊施設側の希望を反映した上で、現実的な宿泊料金を検討できるような提案であるか。	A 4 任意様式

提案項目		審査基準	様式
(2) 弁当 業務	① 弁当納品業者の選定方法 ② 仮弁当受注計画を作成し、シミュレーションする方法 ③ 大会期間中の弁当の配布、弁当代金の徴収、空容器の回収方法 ※システムの内容は「(5)組織体制」に記載	① 選定方法は、納品場所（県外会場も含む）も考慮した上で検討されているか。 ② 円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③ 弁当の配布から、空き容器の回収までの円滑な業務実施が期待できる方法か。	A 4 任意 様式
(3) 輸送 業務	① 輸送に必要なバスの確保方法 ② 仮輸送計画を作成し、シミュレーションする方法 ③ バス輸送の単価案の検討 ※システムの内容は「(5)組織体制」に記載	① 必要なバスの台数を確保できるよう検討されているか。 ② 円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③ 適正な単価案が検討されているか。	A 4 任意 様式
(4) 共通 業務	① 食中毒・新型コロナ対策としての宿泊施設等に向けた指導方針 ② 委託者が開催する会議及び関係機関との協議等に必要な資料の調製や出席	① 食中毒・感染症対策として、宿泊施設・弁当調製業者等の感染防止対策が期待できる指導方針が検討されているか。 ② 委託者と連携し、業務を進めていく内容になっているか。	A 4 任意 様式
(5) 組織 体制	① 人員・担当業務等の運営体制の内容 ② 大会参加者・宿泊施設・弁当調製業者・バス運行会社等からの要望・苦情への対応方法 ③ 宿泊・弁当の申込み、受付、宿泊施設の決定・変更・取消し等処理するシステムの内容	① 確実に業務を遂行できる人員体制が整っており、責任体制が明確になっているか。 ② 要望・苦情に対する適切な対応が期待できるか。 ③ システムは、大会参加者の利便性が図られるものになっているか。	A 4 任意 様式

イ 令和7年度業務

・令和8年2月開催の大会に向け、円滑に本業務を進めるため令和7年度業務についても提案すること。

・審査は令和6年度に係る提案と令和7年度に係る提案の両方を評価する。

・ただし、令和6年度に係る提案が認められた場合でも、令和7年度に係る提案の実施を確約するものではない。

提案項目	審査基準	様式	
1 委託業務内容			
(1) 宿泊業務	①食中毒・感染症等が発生した場合の対応マニュアルの内容 ②来会調査に基づき、仮配宿計画を作成し、シミュレーションする方法 ③配宿センターの体制 ④大会参加者への宿泊申込みの案内、受付、宿泊結果の通知、申込みの変更・取消の方法 ⑤ワックスルームの設置及び運営の方法 ⑥大会期間中の配宿の管理方法 ⑦大会期間中の問合せへの対応体制	①食中毒・感染症等が発生した場合に対応できる内容になっているか。 ②円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③配宿センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ④大会参加者の利用しやすさを考慮した方法が検討されているか。 ⑤選手の利用しやすさを考慮した準備・運営方法が検討されているか。 ⑥宿泊期間中に支障なく配宿状況を管理できる方法になっているか。 ⑦問合せへの対応が可能な体制が整っているか。	A4 任意様式
(2) 弁当業務	①弁当受付センターの体制 ②大会参加者への弁当申込みの案内、受付、発注の方法 ③大会期間中の運営の管理方法 ④大会期間中の問合せへの対応体制	①弁当受付センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ②大会参加者の利用しやすさを考慮した方法が検討されているか。 ③大会期間中に支障なく弁当関係業務の運営状況を管理できる内容になっているか。 ④問合せへの対応が可能な体制が整っているか。	A4 任意様式

提案項目		審査基準	様式
(3) 輸送 業務	①来会調査に基づき、仮輸送計画を作成し、シミュレーションする方法 ②輸送センターの体制 ③配宿の状況に基づく本輸送計画の作成方法 ④大会期間中の運行の管理方法 ⑤大会期間中の問合せへの対応体制	①円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ②輸送センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ③円滑な業務の実施が期待できる計画作成方法が検討されているか。 ④大会期間中に支障なく運行状況を管理できる方法が検討されているか。 ⑤問合せへの対応が可能な体制が整っているか。	A 4 任意 様式
(4) 共通 業務	来会調査（宿泊する選手・監督の人数や持込み車両数、朝食の提供方法等）の実施方法	円滑な業務の実施が期待できる調査方法が検討されているか。	A 4 任意 様式
2 独自提案 例) 大会参加者の宿泊施設での食事の満足度が高まる提案等		大会運営に有益となる提案であるか。	A 4 任意 様式

③ 令和6年度業務に係る業務工程表（任意様式）・・・ 6部

④ 令和6年度業務に係る見積書及び見積内訳書（任意様式、消費税及び地方消費税を含む。）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6部

(2) 企画提案書の作成要領

- ① 用紙は、日本産業規格A 4サイズとし、片面印刷で長辺とじにしたものを提出すること。
- ② 簡潔かつ明瞭に記述し、専門用語や略語等には注釈を付し、一読して理解しやすい内容とすること。
- ③ (1)提出書類の②～④はインデックスを付した上で順に並べること。

(3) 提出方法

問合せ先へ持参又は郵送

(4) 提出期限

令和6年10月18日（金）17時

書類を持参する場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く平日の9時から17時までの間に受け付ける。

(5) 企画提案書に対する質問

実行委員会が参加者に企画提案書の内容に関する問合せを行った場合は、参加者は速やかに回答しなければならない。

13 審査の方法

本プロポーザルは、上記 12 で提出された企画提案書に基づき、以下のとおり参加者によるプレゼンテーションを実施し、審査会において選定委員が審査を行う。

(1) 審査基準

別添 2 「審査基準」のとおり

(2) プレゼンテーションの実施

① 実施日時：令和 6 年 1 0 月 2 3 日（水）

② 実施場所：青森県庁舎内会議室（青森市長島 1 丁目 1 番 1 号）

③ 実施方法

(1) 参加者は、事前に提出した企画提案書に基づき、紙資料によるプレゼンテーションを行う。

(2) 参加者ごとのプレゼンテーション時間は 3 0 分以内（説明 2 0 分、質疑応答 1 0 分以内）とし、出席者は 3 名以内とする。

(3) 詳細な日時、場所は、「参加資格審査結果通知書兼企画提案書等提出依頼書」（様式第 4 号）と併せて参加者に通知する。

14 選定方法及び選定結果の通知

(1) 選定方法

選定委員は、提出書類を審査のうえ点数化し、評価点の合計が最も高い参加者を契約予定者として選定する。

(2) 選定結果の通知及び公表

選定結果については、令和 6 年 1 0 月 2 5 日（金）までに全ての参加者に対して文書により通知し、青の煌めきあおもり国スポ・障スポホームページにおいて公表する。

なお、審査内容、選定の理由及び選定結果に対する質問、異議等には一切応じない。

15 契約の締結

(1) 選定した契約予定者と随意契約の手続を行い、契約を締結する。

(2) 契約予定者が契約を辞退する場合又は契約予定者が参加資格の要件を満たさなくなった場合は、次点の参加者を契約予定者とし、随意契約の手続を行い、契約を締結する。

(3) 参加者が 1 者の場合にあっても、提出書類の審査を行い、その企画の提案が本業務の目的と内容に適合しているものと認められる場合は、その者を契約予定者として選定し、随意契約の手続を行い、契約を締結する。

(4) 契約は令和 6 年度業務に係る契約を締結し、令和 7 年度の契約を確約するものではない。令和 7 年度業務に係る契約手続（見積書の提出、契約の締結等）については、令和 6 年度業務の履行状況を踏まえた上で、令和 7 年 4 月上旬に別途実施を予定している。

16 無効に関する事項

次に該当する場合は、企画の提案を無効とする。

- (1) 参加資格の要件を満たさなくなった場合
- (2) 本要領に示した提出期限、条件に適合しない書類の提出があった場合
- (3) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (4) 選考結果に影響を与えるような不誠実な行為があった場合

17 留意事項

(1) 提出書類

提出書類は返却せず、実行委員会の責任において処分する。

(2) 費用の負担

提出書類の作成に係る費用は、提案者の負担とする。

(3) 追加書類

必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがある。

(4) 著作権

提出書類の知的財産権は参加者に属するが、実行委員会は、契約予定者の選定に必要な範囲内において、全部又は一部の複製を作成することがある。

(5) 目的外使用の禁止

実行委員会が提供する資料は、本プロポーザルへ参加する目的以外の使用を禁止する。
また、本プロポーザルへ参加する目的であっても、実行委員会の了承を得ることなく、実行委員会が提供する資料を第三者に対して使用させ又は内容を提供することを禁止する。

18 スケジュール

プロポーザルの公告	令和6年 9月20日 (金)
参加資格の審査に関する書類の提出期限	令和6年10月 4日 (金)
質問書の提出期限	令和6年10月 9日 (水)
参加資格の審査の結果に関する通知	令和6年10月 9日 (水) まで
企画の提案に関する書類の提出期限	令和6年10月18日 (金)
プレゼンテーション及び審査会の実施	令和6年10月23日 (水)
選定結果の通知及び公表	令和6年10月25日 (金) まで
契約の締結	令和6年10月31日 (木)

19 実行委員会提出・問合せ先

〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会青森県実行委員会事務局
(青森県国スポ・障スポ局競技式典課内)

電話 017-734-9183 / FAX 017-734-8015

E-mail aomori2026kyougi@pref.aomori.lg.jp

担当：相馬

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会大会概要

- 1 会 期 令和8年2月14日（土）～17日（火）4日間
- 2 競技会場地 青森県大鰐町、秋田県鹿角市
- 3 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 文部科学省
公益財団法人全日本スキー連盟 青森県 大鰐町

4 式典・競技種目・日程及び会場（予定）

式典・競技種目	2/14	2/15	2/16	2/17	会場
開始式	◎				平川市文化センター（平川市）
ジャイアントスラローム		○	○	○	大鰐温泉スキー場（大鰐町）
クロスカントリー		○	○	○	青森あじゃらクロスカントリーコース（大鰐町）
スペシャルジャンプ	◇	○			花輪シャンツェ（秋田県鹿角市）
コンバインド	◇		○		花輪クロスカントリーコース（秋田県鹿角市）
表彰式				◎	平川市文化センター（平川市）

※◎開始式・表彰式 ○競技日 ◇公式練習日

大会参加総数（見込み）：延べ 約30,000名

5 宿泊見込人数（会期中に宿泊人数が最も多い日で想定される人数）

No.	区分	大鰐町（青森）		鹿角市（秋田）	
		ジャイアントスラローム	クロスカントリー	スペシャルジャンプ	コンバインド
1	選手、監督	1,000	600	200	50
2	都道府県本部役員、視察員	200		100	
3	大会役員、競技会役員、報道員	100		50	
4	実施本部員、競技役員、補助員	250		150	
合計		2,150		550	

※会期中の宿泊合計人数は、約10,000人の見込み。

6 補足事項

宿泊の手配が必要な期間は、令和8年2月10日（火）15時～2月18日（水）10時を想定。（会期の4日前からの手配）

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会宿泊・弁当・輸送業務委託
審査基準

○令和6年度業務

提案項目	審査基準	様式	評価点
1 業務実績	・ 実績として提示されたイベントの規模・内容から参加者の業務実施能力について評価する。	様式第3号	15
2 委託業務内容			
(1) 宿泊業務	①宿泊施設実態調査を実施し、とりまとめ、仮配宿計画を作成し、シミュレーションする方法 ②ワックスルームの設置方法 ③宿泊施設との食事の調整方法 ④宿泊料金案の検討 ※システムの内容は<組織体制>に記載	①円滑な業務の実施が期待できる調査とシミュレーション方法が検討されているか。 ②ワックスルームを持たない場合の設置対策は適切に検討されているか。 ③大会参加者が朝食をとれるよう、代替措置も含め検討されているか。 ④宿泊施設側の希望を反映した上で、現実的な宿泊料金を検討できるような提案であるか。	A 4 任意様式 20
(2) 弁当業務	①弁当調製業者の選定方法 ②仮弁当受注計画を作成し、シミュレーションする方法 ③大会期間中の弁当の配布、弁当代金の徴収、空容器の回収方法 ※システムの内容は<組織体制>に記載	①選定方法は、納品場所（県外会場も含む）を考慮した上で検討されているか。 ②円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③弁当の配布から、空き容器の回収までの円滑な業務実施が期待できる方法か。	A 4 任意様式 20
(3) 輸送業務	①輸送に必要なバスの確保方法 ②仮輸送計画を作成し、シミュレーションする方法 ③バス輸送の単価の検討 ※システムの内容は<組織体制>に記載	①必要なバスの台数を確保できるよう検討されているか。 ②円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③適正な単価案が検討されているか。	A 4 任意様式 20
(4) 共通業務	①食中毒・新型コロナ対策としての宿泊施設等に向けた指導方針 ②委託者が開催する会議及び関係機関との協議等に必要な資料の調製や出席	①食中毒・感染症対策として、宿泊施設・弁当調製業者等の感染防止対策が期待できる指導方針が検討されているか。 ②委託者と連携し、業務を進めていく内容になっているか。	A 4 任意様式 10

提案項目		審査基準	様式	評価点
(5) 組織 体制	①人員・担当業務等の運営体制の内容 ②大会参加者・宿泊施設・弁当調製業者・バス運行会社等からの要望・苦情への対応方法 ③宿泊・弁当の申込み、受付、宿泊施設の決定・変更・取消し等 を処理するシステムの内容	①確実に業務を遂行できる人員体制が整っており、責任体制が明確になっているか。 ②要望・苦情に対する適切な対応が期待できるか。 ③システムは、大会参加者の利便性が図られるものになっているか。	A 4 任意 様式	15
合計				100

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会宿泊・弁当・輸送業務委託
審査基準

○令和7年度業務

提案項目	審査基準	様式	評価点	
1 委託業務内容				
(1) 宿泊業務	①食中毒・感染症等が発生した場合の対応マニュアルの内容 ②来会調査に基づき、仮配宿計画を作成し、シミュレーションする方法 ③配宿センターの体制 ④大会参加者への宿泊申込みの案内、受付、宿泊結果の通知、申込みの変更・取消の方法 ⑤ワックスルームの設置及び運営の方法 ⑥大会期間中の配宿の管理方法 ⑦大会期間中の問合せへの対応体制	①食中毒・感染症等が発生した場合に対応できる内容になっているか。 ②円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ③配宿センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ④大会参加者の利用しやすさを考慮した方法が検討されているか。 ⑤選手の利用しやすさを考慮した準備・運営方法が検討されているか。 ⑥宿泊期間中に支障なく配宿状況を管理できる方法になっているか。 ⑦問合せ対応が可能な体制が整っているか。	A 4 任意 様式	25
(2) 弁当業務	①弁当受付センターの体制 ②大会参加者への弁当申込みの案内、受付、発注の方法 ③大会期間中の運営の管理方法 ④大会期間中の問い合わせへの対応体制	①弁当受付センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ②大会参加者の利用しやすさを考慮した方法が検討されているか。 ③大会期間中に支障なく弁当関係業務の運行状況を管理できる内容になっているか。 ④問い合わせ対応が可能な体制が整っているか。	A 4 任意 様式	25

提案項目		審査基準	様式	評価点
(3) 輸送 業務	①来会調査に基づき、仮輸送計画を作成し、シミュレーションする方法 ②輸送センターの体制 ③配宿の状況に基づく本輸送計画の作成方法 ④大会期間中の運行の管理方法 ⑤大会期間中の問合せへの対応体制	①円滑な業務の実施が期待できる計画作成とシミュレーション方法が検討されているか。 ②輸送センターは業務を遂行できる体制が整っているか。 ③円滑な業務の実施が期待できる計画作成方法が検討されているか。 ④大会期間中に支障なく運行状況を管理できる方法が検討されているか。 ⑤問合せへの対応が可能な体制が整っているか。	A 4 任意 様式	25
(4) 共通 業務	来会調査（宿泊する選手・監督の人数や持ち込み車両数、朝食の提供方法等）の実施方法	円滑な業務の実施が期待できる調査方法が検討されているか。	A 4 任意 様式	15
2 独自提案 例) 大会参加者の宿泊施設での食事の満足度が高まる提案等		大会運営に有益となる提案であるか。	A 4 任意 様式	10
合計				100